

目次

「クリスチャンライフ」シリーズ.....	4
この学習シリーズの紹介.....	5

ユニット1

1 聖書を学ぶ利点.....	16
2 神が与えた本.....	24
3 聖書を調べる.....	36
4 旧約聖書の書.....	44

ユニット2

5 新約聖書の書.....	62
6 聖書が神のみことばであるという確信を得る.....	74

ユニット評価テスト.....	87
さいごに.....	97
アンケート.....	99

「クリスチャンライフ」シリーズ

あなたの新しいいのち

あなたの聖書

イエスというお方

教会

個人伝道

聖書が教える倫理

あなたが祈るとき

聖書の学び方

あなたを助けてくれる友人

クリスチャンの礼拝

クリスチャンの働き人

結婚と家庭

神の計画、あなたの選択

ヨハネの福音書

私たちの信条

教会の役割

教える働き

コミュニティで生きるクリスチャン

この学習シリーズの紹介

本書『あなたの聖書』は、クリスチャンになって間もない人たちを弟子訓練する目的でつくられた18コースからなる「クリスチャンライフ」シリーズの一つです。「クリスチャンライフ」シリーズは、あなたが主イエスとの関係の中で成長し、聖書のみことばに触れ、自分の人生に与えられた神の目的をさらに理解するための学びのコースです。

コース受講者は、六つのテーマのもとにキリスト教の基本的な主題について勉強します。どのコースも、日常的な表現を用いて読みやすくしています。「クリスチャンライフ」シリーズのそれぞれのテーマがどのように構成されているのか、下の表を参照してください。

	ステップ1	ステップ2	ステップ3
霊的生活	あなたの新しいいのち	あなたが祈るとき	神の計画、あなたの選択
聖書	あなたの聖書	聖書の学び方	ヨハネの福音書
神学	イエスというお方	あなたを助けてくれる友人	私たちの信条
教会	教会	クリスチャンの礼拝	教会の役割
奉仕	個人伝道	クリスチャンの働き人	教える働き
キリスト教倫理	聖書が教える倫理	結婚と家庭	コミュニティで生きるクリスチャン

学習を始める前に

このコースの学習方法

このコースは、独学できるように書かれています。しかし様々なグループ設定で学ぶこともできます。1人で学ぶ場合には、この学習方法にある説明に従い、コースの学びすべてを完了することができます。コース修了にあたり、必須課題を郵送にてグローバル・ユニバーシティ・ジャパンに提出することもできます。グローバル・ユニバーシティ・ジャパン事務所の住所(p. 2)を確認してください。グループで学習される方は、そのグループのやり方に従うようにしてください。

教会によっては、グローバル・ユニバーシティ・ジャパンと提携して、グループ学習を展開することも可能です。詳細については、グローバル・ユニバーシティ・ジャパン事務所へお問い合わせください。

このテキストの使い方

各レッスンに必要な学習時間は、コースを学ぶ前のコース主題についての知識や学習の力量によって異なります。また、あなたがコースの指示にどれだけ従えるか、1人で学習するのに必要な技能をどれだけ身につけていけるかによっても必要な時間は変わってきます。コースの著者の設定した目標とあなた自身の目標を達成するための十分な時間を考慮して、学習計画を立てましょう。

各レッスンには、学習の方向性を見ることができる導入部、レッスンの計画、レッスンの目標、レッスンを通して取り組めるレッスンの応用が設定してあります。各レッスンの終わりに、レッスンの応用で出題された問題の解答が載っているので、学習の進展を確認できます。

効果的に学習を進めるために

1. 静まって学ぶ時間を定期的に作りましょう。毎日習慣にすることで集中して学べるようになります。
2. 各セッションが始まる前に祈りましょう。聖書を開き、聖霊と共にこのコースを学ぶということは、聖霊の教室に身を置いているということです。レッスン内容を理解し、それをあなたの人生に応用することができるように、主に助けを求めましょう。

3. レッソンの導入、レッスンの計画、レッスンの目標を読みましょう。ここでは、あなたが学ぶ上で注意しなければいけない重要点、また学ぶべき内容についての概要が明確にされています。
4. レッソンを注意深く読み進めましょう。テキスト中の聖書箇所は、聖書を開いて確認し、必要に応じてメモを取りましょう。聖書箇所は、学習内容の特に重要なポイントを理解するのに役立ちます。
5. レッソンの応用にある質問には必ず取り組み、空欄に答えを書きましょう。必要に応じて、自分のノートや別紙を用いてください。答えを記入する時には、レッスンの番号とタイトルを記録しましょう。解答を先に見てはいけません。学習内容をしっかりと身につけ記憶するためには、自分の力で質問に答えることが効果的です。質問に答えたら、各レッスンの終わりにある解答で答え合わせをし、間違えた部分の学習内容を復習しましょう。次の問題の答えを見てしまわないように、解答は順不同に記載されています。レッスンの応用にある質問はとても大切です。レッスンで学んだ主題を覚え、学んだ原理の応用に役立ちます。
6. 各ユニットを終えるごとに、ユニット評価テストに答えましょう。
7. 時間をかけて、あなたに合ったペースで学びましょう。

解答方法

コースを通じて、様々な種類の問題が出題されます。ここでは、頻度の最も高い三つのタイプの質問の解答方法について説明します。

選択式問題

選択式問題は、与えられた複数の選択肢の中から、最もふさわしいと思われるものを選択するものです。

例

1. 聖書は全部で何巻ですか。
 - a) 100巻
 - b) 66巻
 - c) 27巻

正しい解答は **b)**の66巻です。

下に示すように、**b)**に○をつけて答えます

1. 聖書は全部で何巻ですか。

a) 100巻

b) 66巻

c) 27巻

正誤問題

正誤問題は、提示された複数の記述の中から正しいと思われるものを選択する問題です。

例

2. 次のうち、正しく述べているものを選択してください。

a) 聖書は120巻から構成されている。

b) 聖書は今なおクリスチャンへ向けたメッセージである。

c) 聖書の著者は、全員へブル語で聖書を書き記した。

d) 聖霊によって靈感を受けた著者によって聖書は書かれた。

b)と**d)**が正しい記述です。上に示されているように、**b)**と**d)**の記号に○をつけて答えます。

組み合わせ問題

組み合わせ問題は、人名とその人物の説明、聖書を構成する書とその著者というように、ふさわしいと思われる組み合わせを見つけて解答するものです。

例

3. 聖書に登場する人名と、その人物が行ったことを正しく組み合わせましょう。それぞれの人物の番号を空欄に記入して答えましょう。

1 a) シナイ山で律法を受け取った。

1. モーセ

2 b) イスラエルの民を導いてヨルダン川を渡った。

2. ヨシュア

2 c) エリコの周りを行進した。

1 d) ファラオ(パロ)の宮廷で生活した。

a)と**d)**はモーセが、そして**b)**と**c)**はヨシュアが行ったことです。したがって、上に示したように、1を**a)**と**d)**の前の空欄に、2を**b)**と**c)**の前の空欄に書き入れるのが正解です。

評価

コースの終わりに、ユニット評価テストと解答用紙があります。説明を注意深く読み、取り組んでください。解答を終えた答案用紙は、先に述べたように提出して採点してもらうことができます。グローバル・ユニバーシティの事務所を通してコースを履修していなくても、評価テストを受けることは、あなたにとって有益です。

修了証明書

このコースを修了すると、修了証明書を発行してもらうことができます。詳細については、グローバル・ユニバーシティ・ジャパンへお問い合わせください。

補足(英語のみ)

Visit us at www.globaluniversity.edu and www.globalreach.org for additional resources.

お願い

本書を権利者に無断で複製(コピー)することは、著作権の侵害に当たります。また不法なコピーが行われると出版活動が困難になり、必要とされるものを提供できなくなります。どうか不法コピーの防止に、ご協力をお願いいたします。

このコースの著者

ルイズ・ジター・ウォーカーは、人々がキリスト教の真理を学ぶのを助けることにその生涯を捧げました。ウォーカーは、キリスト教教育の学士号と修士号を取得し、米国アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団の正教師として奉仕しました。ウォーカーの著書には、62年以上にも渡るペルー、キューバ、中央アメリカ、西インド諸島、ベルギーでの宣教活動経験が、色濃く反映されています。著者は、伝道とキリスト教教育に関する書籍を14冊、その他資料も複数執筆しています。

本書はグローバル・ユニバーシティ職員と著者が協力して、1人でも学べるようにと制作されました。あらゆる本の中で最も重要な本「聖書」を学ぶことは、神の召しなのです。

『あなたの聖書』の学習を始めるにあたり、神の祝福があなたの上に豊かにありますように。あなたの心が神のみことばの真理に大きく開かれますように。

はじめに

歴史上、聖書ほど多くの人々の手に渡った書物は他にありません。しかし、初めて聖書を読む人は、圧倒されるかもしれません。どこから読み始めれば良いのでしょうか。本書では、聖書の使い方を学ぶことができます。また聖書がなぜ書かれたのか、どのように書かれたのかについても学んでいきます。

クリスチャンは、聖書を神のみことばとして受け入れ、それを神からの個人的なメッセージだと信じています。毎日聖書を読むことによって、あなたの信仰が励まされ、力強いクリスチャンに成長することができます。詩篇では、それを見事に表現しています。「あなたのみことばは 私の足のともしび 私の道の光です」(詩篇119:105)。

A stylized graphic featuring a globe with a grid of latitude and longitude lines. A large, bold, grey number '1' is positioned in the center, overlapping the globe. Below the '1', the word 'Unit' is written in a bold, black, sans-serif font. The '1' and 'Unit' are centered horizontally over the globe.

1 Unit

ユニット1

レッスン

1. 聖書を学ぶ利点
2. 神が与えた本
3. 聖書を調べる
4. 旧約聖書の書

聖書を学ぶ利点

何年も前のことです。ある船長が南国のとある美しい島の港に船をつけました。その島の住民は、かつて食人族でしたが、今ではとても友好的で貿易に興味を持っていると彼は聞いていました。

その船長が島の首長と話をしていると、首長の手に大きな聖書があることに気づきました。船長は少し笑いながら、こう言いました。「まさかその古い本を信じていませんよね？ それは時代遅れで、誰の益にもなりませんよ。」

首長は自分の周りに立っている強健な戦士たちに目をやってから、船長に向かってゆっくりと答えました。「船長さん、あなたはこの本が何の役にも立たないとお考えかもしれない。でも、あなたのためになっていることにお気づきでないようだ。もしこの本がなければ、今頃あなたは私たちの料理鍋の中にいるのですから！」

聖書を学ぶことは、あなたとあなたの周りにいる人たちに大きな影響を与えます。誰かが聖書を読み、その原理を実際に用いて生きたので、この話の船長は命拾いしました。このレッスンでは、聖書を学ぶことによって、あなたがどのような恩恵を受けることができるのか、考えていきましょう。

レッスンの計画

- A. なぜ聖書を学ぶのか
- B. 聖書を学ぶ利点とは何か

レッスンの目標

- 1. 聖書を学ぶことはなぜ特権なのか、その理由を知る。
- 2. 聖書がどのようにクリスチャンの成長を促すか説明することができる。
- 3. みことばを定期的に学ぶ重要性を説明することができる。
- 4. 聖書を学ぶ八つの利点を挙げるができる。

A. なぜ聖書を学ぶのか

聖書を学ぶべき理由は多くありますが、ここでは次の3点について見ていきましょう。聖書を学ぶことは、1)特権である、2)霊的に成長する手段である、3)私たちに対する神の計画を知る手段である。

特権

目標1. 聖書を学ぶことはなぜ特権なのか、その理由を知る。

ある日私の友人のドンとバーバラは、英国のアン王女に謁見する招待状を受け取りました。重要人物から招待状を受け取ることだけでも名誉なことなのに、その手紙は王室の方に直接会うという、さらに素晴らしい特権について明記されていたのです！

私たちも特別な手紙を受け取っています。それは地上のどの王よりも偉大な方、神ご自身から私たちに向けて送られた個人的なメッセージです。そのようなメッセージを受け取って読むことができる以上に、もっと重要なのは、その手紙が私たちへの招待状だということです。聖書と呼ばれるその手紙の中で、神の子どもとして永遠のいのちを受け取るようにと私たちを招いておられます。御子であるイエス・キリストを救い主として受け入れることで、私たちが神の子どもとなると伝えているのです。聖書を学ぶことを通して、神と神の約束について知ることができる。なんと素晴らしい特権でしょう。

レッスンの応用

1. 人が受けることができる最も偉大な特権とは誰から受ける手紙でしょうか。最も適切な答えに○をつけましょう。
 - a) 自国の大統領または首相
 - b) 親友
 - c) 神
2. 聖書を学ぶことが特権であるのはなぜですか。適切な答えをすべて選び、○をつけましょう。
 - a) 聖書は、個人に宛てた神からの手紙であるから。
 - b) 聖書を通して神は、ご自身のこととあなたのことを伝えようとしているから。
 - c) この本の著者がそう教えているから。

答えは各レッスンの終わりにある解答と照らし合わせてください。



成長する手段

目標2. 聖書がどのようにクリスチャンの成長を促すか説明することができる。

健康であるために、子どもたちは成長に必要な食物を食べなければいけません。神の子どもたちも霊的に成長する必要があります。ペテロの手紙第二3:18には、「私たちの主であり、救い主であるイエス・キリストの恵みと知識において成長しなさい」とあります。私たちにとっての霊的な食物とは聖書です。聖書を学ぶことで、救い主であるイエス・キリストをもっと理解することができるようになります。そして、この知識は力強いクリスチャンになるための糧となるのです。「私たちはみな、神の御子に対する信仰と知識において一つとなり、一人の成熟した大人となって、キリストの満ち満ちた身丈にまで達するのです。こうして、私たちはもはや子どもではなく…」(エペソ人への手紙4:13-14)。

レッスンの応用

3. 以下の文から最も適切な答えを二つ選んでその記号に○をつけましょう。
聖書を学ぶことはクリスチャンの成長を促します。なぜなら…
- a) 霊的な食物を受け取るからです。
 - b) イエス・キリストをもっと知ることができるからです。
 - c) 聖書の知識があると教会で重要視されるからです。

主イエス・キリストへの約束として、あなたが繰り返し言えるように、次の聖句を暗唱しましょう。

主よ あなたはほむべき方。あなたのおきてを私に教えてください。私は あなたの戒めに思いを潜め あなたの道に私の目を留めます。私は あなたのおきてを喜びとし あなたのみことばを忘れません。(詩篇 119:12、15-16)

私たちに対する神の計画を知る手段

目標3. みことばを定期的に学ぶ重要性を説明することができる。

数年前、ある友人が体調を崩しました。彼女は病気で悲しみに沈んでいました。そのような時、この女性は将来夫となる男性から手紙を受け取ります。この男性は彼女を励まし、愛していると伝え、そしてすぐに迎えに来ると約束しました。彼女は自分のことを深く気にかけてくれている人の存在を知ると、見違えるように体調が回復していきました。

聖書は、私たちに対する神の愛を伝えています。神はみことばを通して、私たちがどのように生きるべきか教え、いつの日か永遠に神と生きる時が来ると約束してくださっています。悲しんでいる時、病気で苦しんでいる時、私たちは神からの個人的なメッセージに目を向けて、私たちに対する神の計画をそこから読み取ることができます。

聖書を学ぶことで私たちは、将来、神が何を計画されているのか知ることができるだけでなく、現在の神が約束してくださっていることも知ることができます。次の項目では、この約束について見ていきます。

レッスンの応用

4. 次の文章に続く適切な答えをすべて選び、その記号に○をつけましょう。
 私たちに関する神の計画を理解することは大切です。なぜなら…
- a) 私たちへの神の約束が含まれているから。
 - b) 希望や励ましを受け取ることができるから。
 - c) 私たちがいかに価値のない存在かを理解できるから。
 - d) 私たちへの神の愛を知ることができるから。
 - e) 私たちの人生に対する指針を得ることができるから。
5. ノートに、暗唱した詩篇119篇の聖句を書き記しましょう。それらをあなたの「祈りの言葉」として祈りましょう。みことばを与えてくださった主に感謝しましょう。

B. 聖書を学ぶ利点とは何か

目標4. 聖書を学ぶ八つの利点を挙げるができる。

利点(benefit)とは自分にとって助けとなることです。聖書を学ぶことで得られる八つの利点をBENEFITSの頭文字を使いながら見ていきましょう。

Bread for the soul(たましいを養うパン)

Enjoyment(楽しみ)

Nearness of God(神に近づく)

Encouragement(励まし)

Foundation(土台)

Inspiration(靈感)

Truth(真理)

Security(安心)

B - Bread for the soul(たましいを養うパン)

聖書は、私たちのたましいを生き生きとしたものに保つ食物です。毎日みことばを読むことで、たましいと体の両方が健康になり、力を受けることができます。イエスは言われました。「人はパンだけで生きるのではなく、神の口から出る一つ一つのことばで生きる」(マタイの福音書4:4)。

E - Enjoyment(楽しみ)

大好きな人たちに関する良い知らせを読むことは喜びです。同様に、神の愛に関する良い知らせを読むと、喜びを感じずにはられません。私たちを戒める教えも、それが私たちのためだとわかれば、喜びをもって受け止められます。詩篇119:111に、このように書かれています。「私はあなたのさとしを永遠に受け継ぎました。これこそ 私の心の喜びです」。

N - Nearness of God(神に近づく)

みことばを読む時、神の臨在を近くに感じます。神は、みことばの中におられ、そこから個人的に語りかけてくださいます。これは、私たちの想像を超えた最も素晴らしい利点の一つです。

E - Encouragement(励まし)

みことばは、私たちへの励ましであふれています。聖書には、神の愛と守りの約束が書かれています。ペテロが書いた書の中に素晴らしい言葉が記されています。「あなたがたの思い煩いを、いっさい神にゆだねなさい。神があなたがたのことを心配してくださるからです」(ペテロの手紙第一5:7)。

F - Foundation(土台)

土台とは、何かを建てる時の基礎のことです。みことばは私たちの信仰において、また生き方においての安全な土台であるとイエスは言われました。信じない者やみことばを学ばない者は、土台のない建物と同じです。

I - Inspiration(靈感)

みことばを通して神は、救いに至る信仰、未来への希望、周りの人々を愛する心を私たちに与えてくださいます。靈感(インスピレーション)とは、良い考えや行動に導いてくれる感化力のことです。多くの詩人や音楽家、そしてアーティストが聖書からインスピレーションを受けました。聖書は彼らにとって芸術作品を生み出す源となったのです。

T - Truth(真理)

聖書が語る真理は、私たちがもつ最も重大な疑問に答えてくれます。聖書の真理は、生きる意味と目的を与えてくれるのです。これを知ること、私たちは無知と過ちから解放されます。「あなたがたは真理を知り、真理はあなたがたを自由にします」(ヨハネの福音書8:32)。

S - Security(安心)

安心とは安全な状態だけでなく、将来への備えも意味します。みことばによって、キリストにある平安と永遠の住まいに導かれる時、私たちはみことばの中に本当の安心を覚えます。みことばは、罪とサタンに対抗するための剣や盾にもなります。定期的のみことばを学び応用していくことで、私たちはこの霊的な武器を使うことができるようになります。

レッスンの応用

6. 上述の聖書を学ぶ八つの利点を見返さずに自分のノートに書き出してみましょう。また、聖書を読んでいて思いついたことがあれば、書き加えましょう。
7. それぞれのアルファベットの横に、説明として適する番号を選び記入しましょう。
- | | |
|----------------------------|--------------|
| a) 私たちを強めてくれる糧 | 1) 安心 |
| b) 神はいつでも近くにいてくださる | 2) 真理 |
| c) 神は私たちを気にかけてくれている | 3) 靈感 |
| d) みことばの福音は喜びを運んでくれる | 4) 土台 |
| e) 私たちの生き方はみことばの上にある | 5) 励まし |
| f) 現在と未来において安全である | 6) 神に近づく |
| g) 良いアイデアを受け取り、行動する | 7) 楽しみ |
| h) 過ちや無知から解き放ってくれる | 8) たましいを養うパン |



解答

問題に答える前に解答を見てしまわないように、順不同に並べられています。必要な番号の答えのみ確認しましょう。

1. c) 神
5. 暗唱した聖句が、あなたの祈りへと変えられていくとよいでしょう。
2. a) 聖書は、個人に宛てた神からの手紙であるから。
b) 聖書を通して神は、ご自身のこととあなたのことを伝えようとしているから。
6. Bread for the soul(たましいを養うパン)
Enjoyment(楽しみ)
Nearness of God(神に近づく)
Encouragement(励まし)
Foundation(土台)
Inspiration(靈感)
Truth(真理)
Security(安心)
(他の答えの例:愛、希望、霊的成長、永遠のいのちなど。)
3. a) 霊的な食物を受け取るからです。
b) イエス・キリストをもっと知ることができるからです。
7. a) 8) たましいを養うパン
b) 6) 神に近づく
c) 5) 励まし
d) 7) 楽しみ
e) 4) 土台
f) 1) 安心
g) 3) 靈感
h) 2) 真理
4. a) 私たちへの神の約束が含まれているから。
b) 希望や励ましを受け取ることができるから。
d) 私たちへの神の愛を知ることができるから。
e) 私たちの人生に対する指針を得ることができるから。